目 次

T		総合	研	栾	報	牛	書
1	•	/1905 1	H/1	714	TIX		

循環器病の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成するための研究 1-1 (今村 知明 研究代表者)

Ⅱ~Ⅳ. 各年度の総括・分担研究報告書

II. 令和3年度 総括・分担研究報告書

[総括研究]

【総括研究報告書】:循環器病の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成 するための研究

9 公にめの研先
(今村 知明 研究代表者)
A. 研究目的 ····································
B. 研究方法1-2
C. 研究結果 ······ 1-3
D. 考察 ···································
E. 結論 ···································
F. 健康危険情報 ····································
G. 研究発表 ······ 1-5
H. 知的財産権の出願・登録状況1-6
[分担研究]
1. 心血管疾患の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成するための
研究
(坂田泰史、岡田佳築、安田聡、宮本恵宏、添田恒有、岩永善高、中井陸運、
金岡幸嗣朗)
A. 研究目的 ····································
B 研究方法

В.	研究方法	2-2
С.	研究結果	2-3
D.	考察	2-3
Ε.	結論	2-5
F.	健康危険情報 ·····	2-5
G.	研究発表	2-5
Н.	知的財産権の出願・登録状況	2-5

2. 脳卒中診療に則した医療提供体制の評価に資する指標を作成するための研究 (中瀬裕之、山田修一、宮本享、加藤源太、飯原弘二、鴨打正浩)

Α.	研究目的	 3-1
В.	研究方法	 3-1
С.	研究結果	 3-2

	Ε.	結論
	F.	健康危険情報3-5
	G.	研究発表
	Н.	知的財産権の出願・登録状況3-5
3.	医療	・介護突合レセプトデータを活用した脳卒中の指標草案作成のための研究
	((赤羽 学、西岡祐一、柿沼倫弘、中西康裕)
	Α.	研究目的4-1
	В.	研究方法4-1
	С.	研究結果4-2
	D.	考察4-2
	Ε.	結論4-3
	F.	健康危険情報4-3
	G.	研究発表4-3
	Н.	知的財産権の出願・登録状況 4-3
4.	循環	器の医療体制指標作成とエビデンスのために必要となる NDB(ナショナルデータ
	ベー	ス)の集計とそれを用いた SMR(標準化死亡比率)の算出
	((今村知明、野田龍也、西岡祐一)
	Α.	研究目的
	В.	研究方法
	С.	研究結果
	D.	考察
	Ε.	結論
	F.	健康危険情報
	G.	研究発表
	Н.	知的財産権の出願・登録状況 5-3
5	研究成	:果の刊行に関する一覧表 ····· 6-1
Ш.	△和 9	年度 総括・分担研究報告書
	五 括研究	
		・」 『報告書』:循環器病の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成
¥ //·L	, m	するための研究
		(今村 知明 研究代表者)
	A . 研	究目的····································
		究方法
		元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元
		祭 ····································
-		ah ····································
		康危険情報 ····································
		1 O

G	. 研	究発表
Н	. 知	的財産権の出願・登録状況
[分担	3研究	
1.	心血	1.管疾患の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成するための
	研究	
	(坂田泰史、岡田佳築、安田聡、宮本恵宏、添田恒有、金岡幸嗣朗、中井陸運)
	Α.	研究目的
	В.	研究方法
	С.	研究結果
	D.	考察2-3
	Ε.	結論
	F.	健康危険情報
	G.	研究発表
	Η.	知的財産権の出願・登録状況2-4
2.	脳卒	中診療に則した医療提供体制の評価に資する指標を作成するための研究
		(中瀬裕之、山田修一、宮本享、加藤源太、飯原弘二、鴨打正浩)
	Α.	研究目的
	В.	研究方法
	С.	研究結果
	D.	考察
	Ε.	結論
	F.	健康危険情報 · · · · · 3-4
	G.	研究発表
	Н.	知的財産権の出願・登録状況3-4
3.	医療	・介護突合レセプトデータを活用した脳卒中の指標草案作成のための研究
		(赤羽 学、西岡祐一、柿沼倫弘)
	Α.	研究目的4-1
		研究方法4-2
	С.	研究結果4-2
	D.	考察4-3
	Ε.	結論4-4
	F.	健康危険情報4-4
	G.	研究発表4-4
	Η.	知的財産権の出願・登録状況4-4
4.		日本にあるクリニカル・インディケーターの多様性について
		(今村知明、野田龍也、西岡祐一)
		研究目的
	В.	研究方法

C. 研究結果 ····································	5-1
D. 考察 ·····	5-4
E. 結論 ···································	5-4
F. 健康危険情報······	5-5
G. 研究発表 ·······	5-5
H. 知的財産権の出願・登録状況	5-5
5 研究成果の刊行に関する一覧表	6-1
IV. 令和元年度 総括・分担研究報告書	
[総括研究]	
1. 循環器病の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成するためのA (今村 知明 研究代表者)	研究
A. 研究目的 ······	1-1
B. 研究方法······	1-2
C. 研究結果······	1-2
D. 考察	1-3
E. 結論 ······	1-4
F. 健康危険情報 ······	1-4
G. 研究発表 ······	1-4
H. 知的財産権の出願・登録状況	1-5
[分担研究]2.心血管疾患の医療体制構築に資する自治体が利活用可能な指標等を作成するための究(坂田泰史、岡田佳築、安田聡、宮本恵宏、添田恒有、金岡幸嗣朗)	の研
A. 研究目的 ······	2-1
B. 研究方法 ····································	2-2
C. 研究結果 ····································	2-3
D. 考察 ······	2-4
E. 結論 ···································	2-4
F. 研究発表 ····································	2-4
G. 知的財産権の出願・登録状況	2-5
資料	2-7
3. 脳卒中診療に則した医療提供体制の評価に資する指標を作成するための研究	
(中瀬裕之、山田修一、宮本享、加藤源太、飯原弘二、鴨打正浩)	
A. 研究目的 ····································	
B. 研究方法 ····································	
C. 研究結果 ····································	
D. 考察 ···································	3-3

	Ε.	結論		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	 	 3-4
	F.	研究発表						 	 3-4
	G.	知的財産	権の出願・	登録状況	兄			 •	 3-4
	資料							 	 3-5
4.	研究成	果の刊行り	こ関する一	覧表 …				 	 · 4-1
V .	研究成	果の刊行り	こ関する一	·覧表 …				 •••••	 . 5-1